

患者の皆様へ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)
この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2023年9月12日
研究期間	2026年3月31日 まで
研究の名称	進行膵癌における診断から化学療法までの期間が予後に及ぼす影響
研究対象	市立豊中病院消化器内科にて転移性または局所進行膵癌、切除可能な膵癌と診断された患者さんもしくは手術に不耐もしくは手術を拒否されて化学療法を受けられた患者さん対象です。
対象材料	診療記録
対象期間	2013年4月から2022年3月まで
研究の目的意義	進行膵癌患者さんは、閉塞性黄疸、胆管炎、消化管の通過障害といった膵癌進行に伴う合併症を有していることが多いです。通常、これらの合併症のコントロールを行い化学療法が開始されますが、合併症に対するコントロールのため化学療法開始が遅れることがあります。これらの遅れがどのくらいまでその後の生命予後に影響せず、許容されるか現時点明らかなエビデンスはありません。許容できる期間がわかれば、治療方針を決定する上で大きな情報となります。
方法	電子カルテから、年齢、性別、体重などの身体情報、受診日、生存転帰、採血結果、治療方針を集めて、診断時の体重減少がその後の予後に影響を及ぼすかどうかを統計的に検討解析します。
個人情報の取り扱い	本研究のデータは、研究目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱わず、個人情報、電子カルテ内のみで安全に管理しております。そのため個人情報が外部に流出することはない、研究結果から個人が特定されることもありません。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器内科 西田 勉 電話:06-6843-0101(代表)